

第10回医薬品セキュリティ研究会フォーラム

『サステナビリティ実現のための偽造医薬品対策』

2022.8.26 [FRI]

13:00-16:50

※受付開始時間 12:40

日本橋ライフサイエンスハブ A会議室

東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング8階

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

- 参加方法：下記よりお選びいただけます
 - ・会場：日本橋ライフサイエンスハブ A会議室（定員40名/先着順）
 - ・WEB：ライブ配信によるオンライン参加（定員制限なし）
- 定員：（会場）40名（先着順）※定員に達し次第WEB参加とさせていただきます
- 参加費：会員：8,000円／人
非会員：13,000円／人
学生：無料
- お申し込み方法：本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。
下記手順で、当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、必要事項を御記入頂き、下記「第10回参加受付」のアドレスにご送信下さい。
登録完了となり次第、登録完了メールを送信させていただきます。



※ 感染状況等によっては、開催の中止またはWEBのみの開催となる場合がございますので予めご了承下さい。

■ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局

(フォーラムに関する問い合わせ先)

E-mail : info@secure-design.jp

URL. <http://www.secure-design.jp/>

■ 共催：金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディークウォリティ・セキュリティ講座

後援：金沢大学医薬保健研究域附属AIホスピタル・マクロシグナルダイナミクス研究開発センター

第10回 [2022] フォーラム開催に向けて

新型コロナウイルス禍の中で、日本でもコロナ禍に絡む詐欺事件が多数発生していますが、世界では、COVID-19の治療薬、ワクチン、検査キット、防護具の偽造品の押収が続いています。偽造医薬品の初の国際条約Medicrime Convention の普及に向けた活動も欧州委員会により活発に行われ偽造薬に対抗する国際的な取組は強化されています。

一般社団法人医薬品セキュリティ研究会は2013年3月に日本薬学会のシンポジウムを契機として設立されました。日本及び世界で流通する偽造医薬品の蔓延情報、対策・体制、防止技術などを公的セクター、製薬企業、物流、技術開発企業、アカデミアが一堂に会し、オープンな議論を通じ、情報交換、意見交換を図り、ニーズとシーズの出会いの場を提供することにより偽造医薬品に対抗する研究開発の進展に貢献してきました。偽造医薬品や低品質医薬品が出回る社会では「持続可能な開発目標3.8」が求める安全で効果的、質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスは達成されません。ESGにも影響します。セルフメディケーションやインターネットの普及、自由貿易の進展、犯罪組織の関与、不穏な国際情勢により、偽造品の流通は容易になり、日本も世界の偽造品の潮流から免れられません。

2021年の第9回フォーラムでは「コロナ禍における偽造医薬品の脅威」と題して、当局の把握するインターネット上の医薬品の実態、新型コロナワクチンの製造販売企業の取組、偽造防止技術及び製品識別を紹介して頂きました。緊急事態宣言下であり、ライブ配信のみでの開催となりましたが、例年に劣らずご好評をいただきました。貴重な情報交換の場となってきた講演会後の技術交流会は引き続き見送らざるを得なかったことは大変残念でした。

2022年第10回フォーラムは、消えないコロナ禍の中で、偽造医薬品と向き合っている演者により、バーコード、SDGs、流通システム、ブロックチェーン、相談事例など近々の話題を共有して頂きます。可能であれば、オンラインとともに、会場での直接参加方式も復活させたいと考えています。本フォーラムを契機に関係各位が有益な情報を得て、交流が深まるきっかけとなることを祈念しております。今後とも本研究会に対して積極的なご支援を賜りますようお願いいたします。

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会
代表理事 木村 和子

PROGRAM

13:00~13:10

開会の挨拶

木村 和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事
金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科メディクウォリティ・セキュリティ講座 特任教授

13:10~13:40

講演 1 『Afterコロナを見据えた令和の市販後安全対策 -ICTによる情報提供、トレーサビリティの確保と育薬など-』
中井 清人 / 厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬安全対策課長

13:40~14:10

講演 2 『模倣品対策とSDGs ~課題と今後の展開~』
杉山 卓也 / 特許庁 総務部 国際協力課 模倣品対策室 室長

14:10~14:50

講演 3 『新型コロナワクチン国内流通体制の構築とその運用事例』
土屋 陽亮 / ファイザー株式会社 グローバルサプライチェーン ジャパンマーケットロジスティクスリード
松岡 一夫 / ファイザー株式会社 製造部門 品質オペレーションズ部(東京) 部長/品質保証責任者

14:50~15:00

質疑応答

15:00~15:10

休憩

15:10~15:50

講演 4 『医薬品流通とブロックチェーンについて』
中野 宏昭 / 日本アイ・ビー・エム株式会社 IBMコンサルティング事業本部 マネージング・コンサルタント

15:50~16:10

講演 5 『危険!クスリの個人輸入 -リスクが潜む個人輸入の現状-』
野瀬 耕二 / 一般社団法人偽造医薬品等情報センター 前事務局長(現 一般社団法人静岡市薬剤師会 医薬品情報室)

16:10~16:30

報告 『【出版】 医薬品セキュリティ研究会の集大成
「偽造医薬品の脅威との終わりなき戦い」<医薬品セキュリティ研究会アーカイブからの警鐘>』
大箸 義章 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事

16:30~16:40

質疑応答

16:40~16:50

閉会の挨拶

猪狩 康孝 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事



日本橋ライフサイエンスハブ
東京都中央区日本橋室町1-5-5
室町ちばぎん三井ビルディング8階